目標達成計画

作成日: 令和7年5月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	感染症予防のために外出支援については、制限している。	家族や地域の方協力を受けながら、外出支援を増やしていく。	感染症の状況を確認しながら、安全を一番に考え、楽しみを持って外出支援ができるようにする。歩行器や車いす使用の方でも、外出ができるように支援していく。	6ヶ月
2	40	感染症予防対策にて利用者と職員が共に食事を作るなどの共同の作業が行なえていない。	利用者と共に食事やおやつ作りなどのレクレーションの機会をつくり、共に行える作業に取り組む。	食事については、外部より委託しているが利用者と共にメニューを考えたり、調理の実践から片付けまで、各々の出来ることを見極めながらレクレーションとして計画をする。	6ヶ月
3	35	日中での避難訓練は年に2回必ず行なっているが、夜間を想定した訓練は不十分になっている。	夜間帯では、各ユニットに1人体制で対応しているが利用者を安全に避難できるよう、順番、方法を再確認し、夜間を想定した避難訓練を行なう。	夜勤スタッフは利用者の身体を把握しマニュアルを理解したうえで、夜間想定での避難訓練を行なう。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。